

日本で初めての CSR審査員研修(短縮)コース 開催のご案内

経営士としての
マネジメント領域
拡大を目指しま
せんか。

企業の社会的責任(CSR)が、大きな関心を集めています。

新聞紙上でCSRが登場しない日はなく、企業ではCSR担当部門が設置されはじめています。

しかし、CSRは、情報セキュリティも含まれるなど範囲が極めて広く、さらに多数のステークホルダー(利害関係者)が関与しそれぞれの主張をするため、非常にわかりにくくなっています。また、CSRの定義、またCSRという言葉すらも異論があり定まっていません。

そのような中、ISOはCSRガイドラインの規格作成化を決定しました。しかし、制定は2～3年先、かつ第三者認証を目的としないとする内容で、すでにCSRに取り組んでいる企業には、十分なものとは言えない状態となっています。そこで、NPO日本システム評価認証機構(JSEAO)では、CSRの早期の普及のため第三者認証制度を発足させ、同時に必要となる人材であるCSR審査員の研修機関の認定を行いました。

弊社は、下記のとおり、いち早くCSR審査員研修コースを発足させることと致しました。制度の早期充実のため、当面の間、特例措置がJSEAOにより制定されていますので、CSRの審査員・コンサルティングに関心のある方のご参加をお勧め致します。

【特例措置】

CSR審査員登録時の、審査経験を以下のように取り扱う。

- ・ISMS審査員・ISO9000 審査員・ISO140000 審査員の登録者は、現有の主任を含む各審査員資格と同等のCSR審査員資格に登録する。
- ・上記の登録がない者について、他の監査・審査などの経験を、CSR審査経験として認める。
(業務監査・会計監査・税務監査・情報セキュリティ監査・システム監査・ISMS審査・ISO9000 審査・ISO140000 審査など)
- ・審査経験を証する書面として、所属組織の証明書を認める。

CSR審査員登録時の側面経験を以下のように取り扱う。

- ・側面経験を研修カリキュラムにより充当することを認める。

(注)側面経験とは、コンプライアンス、経済的側面、環境的側面、社会的側面に関する資格・経験をいう。

記

1. 名称 CSR審査員研修セミナー(短縮コース)

2. 参加資格

CSR審査員資格を希望する者

ISMS審査員、ISO9000 審査員、ISO140000 審査員となる研修を修了した者、もしくは特例期間中に修了見込みの者(審査員登録は問わない)

CSRコンサルタントを指向する者

特段の参加資格は必要としません

企業のCSR導入責任者・担当者

特段の参加資格は必要としません

3. 日時 平成16年11月12日(金) 9:30～20:00

平成16年11月13日(土) 9:00～20:00

平成17年 1月15日(土) 9:00～18:00

(修了には3日間の全日出席と、最終日の修了試験合格が必要です)

4. 場所 飯田橋(受講表と共に地図を送ります。)

5. 主催 NPO日本システム評価認証機構認定 CSR審査員研修機関

株式会社アーク 〒113-0022 東京都文京区千駄木4丁目22番3号ハセビル5階

電話 03-3821-6930 Eメール ark@gigamall.ne.jp

6. 参加費 48万9000円 今回パイロットコースにつき10万5000円(消費税、テキスト込み)

7. 研修カリキュラム

- (1) CSRに関する一般知識 ... 「CSR 企業の社会的責任」であることをご存じですか？
 - CSRの背景
 - CSRの歴史
 - ISO化への動向
- (2) CSRの段階と側面
 - コンプライアンス... 「コンプライアンス 法令順守」であることをご存じですか？
 - 経済的側面
 - 環境的側面
 - 社会的側面
 - 社会貢献
- (3) CSRの構築と報告
 - GRI
 - CSR会計 ...三井住友海上が初めて公表し、実践段階に入りました
- (4) CSR基準
 - グローバルコンパクト
 - 経団連の企業行動憲章
 - 東京商工会議所の企業行動規範
 - ECS2000
 - 諸外国の関連基準
- (5) SRI ...機関投資家からCSR普及にドライブがかかってきています。
- (6) CSRの認証
 - CSR認証制度
 - CSR審査員制度 ...当面の間、特例措置があります。
- (7) 修了試験

8. ISOとの関連

ISOは本年6月に第三者認証を目的としないCSRガイドライン策定を決定しました。そこで将来に第三者認証を含むISO規格が制定された場合をも想定し、審査員研修へのISO要求事項に準拠したコース設計となっています。しかし、本研修コースは、NPO日本システム評価認証機構が認定するものであり、将来にISOがCSR審査員制度を創設したとしても、それへの無条件移行を保証するものではありません。

セミナー申込書 (CSR審査員研修コース)

送付先 FAX 020-4664-3146

お名前		開催日	平成16年11月12日～13日 平成17年 1月15日(3日間コース)
会社名		請求書	会社宛 個人宛
所 属			
住 所	〒		
電 話	()	FAX	()
Eメール			

日本経営士会会員の方へ。 当研修の主催会社の契約コンサルタントをしております関係で経営士の皆様への特典の許可を受けました。ご自身あるいはクライアントでCSR審査に関心をお持ちの方はこの機会にご検討下さい。

日本経営士会 東京支部 北 賢治 ((有)アクセス東京)

特典 11月研修内容のVHSビデオ(1～2時間に編集)を無料で差し上げます。(発送は12月中旬以降になります。)

必ずこの用紙でお申し込み下さい。